

中ノ又林道外巡視

◎5月27日(火曜日)天気(曇)

八峰町の中ノ又林道、小入川林道にセンサーカメラを設置しました。

今回設置した背景や目的は、①最近全国的にニホンジカの生息数が増えてきており、北東北においても岩手県から青森県・秋田県へ生息域を拡大していること、②今後白神山地世界遺産地域に分布域が拡大した際に、他地域の事例(食害等)から遺産地域の顕著で普遍的な価値を損なう恐れがあること、③生息域が拡大した際早期に把握し、影響低減策を速やかに実施できる体制を整える必要があることから、関係機関が連携し遺産地域やその周辺地域に設置を行っています。

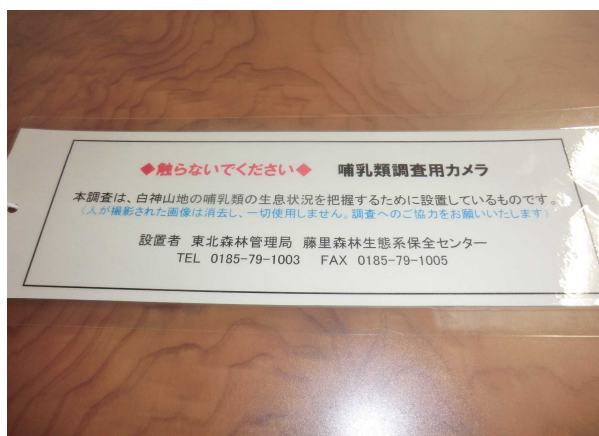


センサーカメラ(小入川林道設置)



センサーカメラ(中ノ又林道設置)

設置したセンサーカメラの映像は注意書きにもあるとおり、白神山地のニホンジカ(哺乳類)の生息状況を把握するために設置しているもので、人が撮影された画像は消去し、一切使用しないことにしています。



注意書き